



ライフプランセミナー

## 『自分と家族の夢を実現するための生活設計』

県生協連では、役員・職員・定時職員向けのライフプランセミナーを、7月29日(土)にホテル信濃路(長野市)において開催しました。(関連記事4P)

### CONTENTS

第1回定例理事会..... 2	県生協連ライフプランセミナー..... 4
県生活文化チーム生協施設視察..... 2	長野医療生協老健施設ふるさとまつり..... 5
第1回介護福祉部会..... 3	県消団連幹事会・県消費者条例制定WG会議..... 5
第1回医療部会..... 3	会員生協紹介：東信医療生協..... 7
虹のフェスタ第2回実行委員会..... 4	Information..... 8

## 第1回定例理事会

6月21日(水)、第1回定例理事会をメルパルクながの(長野市)において開催しました。

第55回総会以降の会議報告を12件行って確認したほか、県生協連主催ライフプランセミナーの企画や消費生活条例の制定の進め方、2006災害ボランティアネットワーク会議の共催について等の4案件について協議を行いました。



第1回定例理事会

## 県生活文化チームの職員が生協施設の視察を行いました

6月21日(水)、県生活環境部生活文化チームの3名が、長野医療生協とコープながのの計3施設を視察しました。これは、生協への理解を深めてもらうことを目的に、県生協連が企画し、初めて実現したものです。

長野医療生協(長野市)では、山口光昭理事長・高藤美和子専務理事・岩須靖弘常任理事/事務長が対応し、長野医療生協の理念、歴史と沿革をプロジェクターによる映像で説明し、長野中央病院の施設(産婦人科予定室・総合リハビリテーション室・整形外科・内視鏡室等)を視察してもらいました。

コープながのでは、清水邦明理事長・堀道雄須坂物流センター長・関佳之政策企画室長・土屋信一稲里店店長が対応し、コープながのの事業の到達点(組合員数・事業高・事業内容等)と須坂物流センターの概要についての説明、物流センター施設とドライ商品のセット作業等を視察してもらいました。また、コープながの稲里店(長野市)では、稲里店店内(地場産直野菜コーナー・惣菜・マイバッグコーナー等)を視察してもらいました。



長野医療生協中央病院にて



コープながの須坂物流センターにて



コープながの長野稲里店にて

## 第1回介護福祉部会

7月4日(水)、第1回介護福祉部会を長野県労済会館会議室(長野市)において開催し、2006年度の介護福祉部会の取り組みについて協議しました。介護福祉交流会及びフォーラムの件では、サービス提供責任者・デイサービススタッフ・ケアマネージャーを対象に、協同組合の介護・医療の理念、考え方についての講演と、グループ討議・交流及び懇親交流を行うこととしました。行政との懇談の件では、長野市や長野県との懇談について検討することとしました。介護福祉視察研修会は医療部会との合同とし、名古屋市南医療生協の「組合員がつくる小規模多機能施設」を組合員との交流も含めて視察するという案が出されました。



第1回介護福祉部会

## 第1回医療部会

7月13日(木)、第1回医療部会をあおぞら薬局3階会議室(長野市)において開催しました。日本生協連医療部会運営委員会報告(研修会等日程確認、生協強化月間方針確認)や医療部会関信越ブロック活動の確認をしました。また、2006年度県生協連医療部会計画の確認をしました。06年度 接遇研修・医療・福祉視察研修・マネジメント研修の実施等について協議しました。



第1回医療部会

## 虹のフェスタ in うえだ 第2回実行委員会議

7月3日(月)、長野大学304会議室(上田市)において、実行委員28名の参加で虹のフェスタ in うえだ第2回実行委員会を開催しました。今年度の虹のフェスタの開催までのスケジュールや、行政・諸団体等への参加・協力要請の取り組み、マスコミ関係への取り組み等について協議しました。キーワードは「食べるものが何につながっているのか」と決まりました。



第2回実行委員会の様子

全体が4グループに分かれて企画内容を協議し、健康グループでは「歯・噛むことの大切さ」企画として、かむかむ弁当の販売(限定数)とレシピ配布や「健康チェック」企画。環境グループでは、「信州大学繊維学部中本ゼミ」企画や利き水・上田市周辺の水環境(展示)企画、生ごみ処理(展示)企画など。食育グループでは、食材を無駄にしない長野県の伝統食、参加型のレシピづくり。フェアトレードグループでは、フェアトレードについて学び展示する企画や商品紹介コーナー、ファッションショー、ピースカフェなどの企画が出され、熱心に話し合われました。

## ライフプランセミナー「家族の夢を実現するための生活設計」

7月29日(土)、長野市のホテル信濃路においてライフプランセミナー「家族の夢を実現するための生活設計」を開催し、14人が参加しました。セミナーの目的は、会員生協で働く40代を中心とした役員・職員・定時職員を対象に、社会情勢の変化に伴う具体的な生活設計や、将来のイメージづくりを考え始めるきっかけを提供し、より良い生活の準備を整えてもらおうというものでした。元毎日新聞の記者で、ファイナンシャルプランナーの柳沼正秀氏を講師に迎え、社会情勢から身近な資金運用まで、ライフプランを作るメリットについてわかりやすく講義してもらいました。参加者からは、「夢の実現の裏づけとなる資金計画の必要性がわかった」「年金・保険について理解でき、定年後の計画作りの重要性が認識できた」等、参考になったという感想が多数出されました。



セミナー会場の様子

## 「第9回老健ふるさとまつり」 長野医療生協・老人保健施設ふるさと

7月9日(日)、長野医療生協の“老人保健施設ふるさと”（長野市三才）において、「第9回老健ふるさとまつり」が開催されました。古里小学校マーチングバンドの演奏によるオープニングをはじめ、“ふるさと”へ入所・通所されている利用者や長野医療生協の組合員・職員による舞台



日本舞踊・合唱・童謡・ハーモニカ演奏・体操などの発表に、大きな拍手が贈られました

発表・模擬店・健康チェックなど盛りだくさんの企画に趣向が凝らされていました。

小雨が降るあいにくの天気でしたが1000人を越える参加者があり、地域の方々が祭りを楽しみながら施設内外の見学をすることができ、福祉介護の実情を理解してもらえるなど大成功の祭りとなりました。

## 消団連関連

### 長野県消団連第2回幹事会を開催しました

県消団連は6月29日(木)、長野県婦人会館において第2回幹事会を開催しました。第1回幹事会以降の会議や諸活動8件の報告や、行政・諸団体からの情報提供について確認しました。長野県消費生活条例の制定を求める運動の進め方や、長野県食の安全・安心モニター募集の件について協議しました。

## 消費生活条例学習会を開催しました

長野県消団連は6月29日(木)、長野市の県消費生活センターにおいて、消費生活条例学習会を開催しました。当日は、消団連の会員だけでなく、長野県弁護士会、長野県司法書士会などからも参加がありました。中山副会長(連合長野)は開会挨拶で、「長野県だけが消費生活条例を持っていない、要綱では行政のディスクローズができない、条例がないことで悪質業者が入り込むおそれがある」など条例制定の必要性を話されました。講師の日本生協連・組織活動部高井秀一氏から「消費生活条例とは? その意義と必要性」という演題で、条例と要綱との違い、全国の先進的な事例などをわかりやすく講演していただきました。



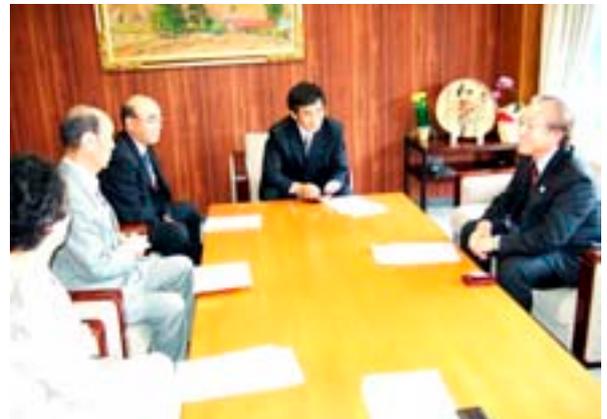
消費生活条例学習会の会場風景

## 県議会が全会一致で採択・長野県消費生活条例(仮称)

県消団連が県議会に提出した、消費生活条例(仮称)の制定を求める請願が、7月6日の県生活環境委員会での採択に続き、10日の県議会本会議において全会一致で採択されました。

また、県議会は地方自治法第125条に基づき、9月の県議会に県が請願処理の経過及び結果の報告をすることを請求しました。

県消団連では、現在取り組んでいる消費者被害アンケートの集約活動、条例案の検討、シンポジウムの開催などを行ないながら、今後も条例制定の推進をはかります。



会派への要請の様子

**請願採択通知書**

平成18年(2006年)7月10日

長野市栗田950-6  
長野県消費者団体連絡協議会  
会長 北條 舒正 様

長野県議会議長 萩原 

かねて、当議会に提出されました下記の請願は、6月定例会において、願意の大体は妥当と認められ、採択と決定しました。

記

請第119号 県消費生活条例(仮称)の制定を求めることについて

## 東信医療生活協同組合 \* \* \* \* \*

東信医療生協は、1986年に民主医療機関開設発起人会を立ち上げ、2年間の準備期間を経て1988年に設立されました。現在では、東信エリアに19床のベッドを持つ上田生協診療所、無床の川西生協診療所及びさかき生協診療所の3診療所があり、上田生協訪問看護ステーションとヘルパーステーションにじの2施設を持って、外来・入院・健診・訪問介護など幅広い内容を展開しています。医師数は常勤4名・内科支援医6名を含む131名の職員で、1万3千人を超える組合員とともに地域に対するプ



上田生協診療所の外観

ライマリ・ケア（国民の健康や福祉に関わるあらゆる問題を、総合的に解決して行おうとする、地域での実践活動のこと）の責任を果たしています。



原健専務理事

東信医療生協と地域の情勢について原 健（はらたかし）専務にお話を伺いました。

東信医療生協については、「在宅医療と介護について地域に一定の責任を負っており、同時に生活習慣病などの慢性疾患対応、保健予防といわれる検診・ドックに力を入れています」と話されました。地域情勢と課題についても「合併して大きくなった上田市は、現在でも夜間や休日の緊急・救急医療の受け入れに問題がある上、入院医療や外来医療が縮小してきており、医師不足による医療過疎の問題として地域住民に不安感が広がっています。この中で医療生協への病院建設の要望も出されており、地域の医療・介護要求の高まりに合わせた多機能施設の展開も検討が求められています」と説明されました。また、今年は地域活動部を新設し、地域の班会などで生活習慣病などに対する専門的知識や経験などを生かしてもらうために看護師を含む複数の職員を配置して、支部活動を積極的に取り組んでいます。

今後の課題としては、「電子カルテの導入、小規模多機能施設（ケア付き高齢者住宅）の建設、将来的には病院化を含めた医療展開等を検討していくことが必要と考えています」と述べられ、最後に「今年は第6次長期計画の策定を進め、新たな事業展開を展望していきます。そのためロマンとソロバンの双方を大切にしながら提起していきたいと思います。」と話されました。

東信医療生活協同組合 〒386 0042 上田市上塩尻393 1 TEL:0268 23 0199  
理事長：櫻井利市 組合員数：13 016人 出資金：293 649千円

医療施設		介護施設	
上田生協診療所	TEL.0268 23 0199	上田生協訪問看護ステーション	TEL.0268 23 0244
川西生協診療所	TEL.0268 31 1411	ヘルパーステーションにじ	TEL.0268 29 2811
さかき生協診療所	TEL.0268 82 0101		

## お知らせ

県生協連・虹のフェスタinうえだ実行委員会：主催

# 虹のフェスタinうえだ

県生協連と虹のフェスタ in うえだ実行委員会が主催する

虹のフェスタ in うえだ を10月8日(日)に開催します。

会員生協の出展・参加はもちろん、会員生協の組合員の皆様のご参加をお待ちしています。

日時：10月8日(日)10:30～14:00

会場：長野大学(上田市)

内容：「食」がテーマです

“ 食べることが何につながっているのか ”

食育 水

健康 フェアトレード

入場無料  
クーポンの商品等をプレゼント

### ブース展示・発表等(予定)

5分でできる朝食レシピ!

朝食栄養バランスアドバイス

80歳まで自分の歯で：8020運動

無料 健康チェック：骨密度・体脂肪

太鼓演奏・プラスバンド演奏・餅つき大会・かるたゲーム・

キッズルームなど

### パネルディスカッション

食事がつくる、身体・やる気・笑顔(仮称)

コーディネーター 長野大学...古田睦美 助教授

パネラー 上田市教育委員長...大塚 貢 氏

食と農の応援団.....細井千重子 氏

他

問合せ先

県生協連事務局まで

## Information

8月2日(水) 第2回常任理事会  
8月4日(金) 県労福協共同編集会議  
8月7日(月) 県消団連第3回幹事会  
8月9日(水) 県労福協「くらし何でも相談ホットダイヤル」委員会  
8月10日(木) 虹のフェスタ第3回実行委員会  
8月22日(木)～23日(金) 6県連帯業態研修会  
8月25日(金) 県労福協理事会  
8月28日(月) 第2回定例理事会 県連男女共同参画の会議  
8月29日(火) 関東甲信越行政生協連絡会議

8月31日(木) 長野日本無線生協総代会  
9月1日(金) 第2回介護福祉部会  
9月4日(月) 長野県協同組合連絡会委員会  
9月7日(木) 全国消団連50周年記念事業・シンポジウム  
9月9日(土) 県労福協「なんでも相談ホットダイヤル」  
9月11日(月) 第3回常任理事会 第9回消費者条例WG会議  
9月15日(金) 第2回医療部会  
9月16日(土) 勤労者体育大会  
9月29日(金) 消費生活条例制定シンポジウム(予定)

会報 ネットわあく 186

発行：長野県生活協同組合連合会 〒380 0921 長野市栗田950 6 メゾン栗田102

TEL 026 224 3161 FAX 026 224 3162

ホームページ <http://nagano-seikyoren.org/index.php>



古紙配合率100%再生紙を使用しています